#### 【文字や数値の置き換えを発生させずに CSV を Excel から開く方法】

CSVをダブルクリック等でそのまま開くと、「標準」の表示形式で各列のデータが 表示されます。

「標準」の場合、Excel が値からデータ形式を自動判定するため、以下の「【ご参考】 CSVをExcel で開く際に発生する現象例」の現象が発生します。

そのため、CSVを Excel で開く際は、ダブルクリック等でそのまま開かずに、

「I 従来のテキストファイルウィザードを使用する方法(全バージョン利用可能)」

(P2~P5)か「II PowerQuery を使用する方法(Excel2019、Microsoft365 で利用可能)」

(P6~P7)のいずれかの方法で、各列を文字列として指定して開いてください。

これにより、CSV のデータは文字列としてそのまま表示されるため、文字や数値の 置き換えは発生しません。

※Excel から開かずに、メモ帳等のテキストエディタから開くことで、CSVのデータ を文字列としてそのまま開くことができます。メモ帳で開いた場合、列がカンマ「,」 で区切られて表示されるために少し見づらいですが、簡単な修正であれば、この方法 の方が、Excel でCSVを修正するより簡単に修正が可能です。



(Excel でで開いた CSV)

(メモ帳で開いた CSV)

【ご参考】CSVを Excel で開く際に発生する現象例

- 住所や区分など「-」が含まれいてるものが日付と判断されて、日付で表示される。
   (例)「4-1」→「4月1日」
- 2. 文字列が数字と判断されて、頭の「0」が削除される。
   (例)文字列の「012345」 → 数字の「12345」
- 新数の大きい数値(12 桁以上)が、指数形式で表示される。
   (例)「123,456,789,000」 → 「1,23457E+12」

I 従来のテキストファイルウィザードを使用する方法(全バージョン利用可能)

# 1. Excel2019、Micorosoft365の場合

#### (1) 事前設定 ※1度のみ行えばOKです。

- Excel を開きます。
- メニューの「ファイル」> 「オプション」 > 「データ」 > 「レガシデータ インポートウィザードの表示」欄の「テキストから(レガシ)」にチェックを

付けます。

Excel のオプション		?	×
全般	↓ データインボートとデータ分析に関連するオプションを変更します。		
数式			
データ	データ オプション		
文章校正 保存 言語 アウセシビディ 詳細設定 リポンのユーザー設定 クイック アクセス ツール バー アドイン	ビポットテーブルの既定のレイアウトを変更する: <b>既定のレイアウトの編集(E)</b> ✓ 大きなビポットテーブルの更新に対する"元に戻す"機能を無効にして、更新時間を短縮する(E) ビポットテーブルのティク リーンガがの行致(単位:1000 行)以上のときに「元に戻す"機能を無効にする(M)。 ③ ビポットテーブル、クエリ テージル、テージ接続を作成するときは、Excel のテータ モデルを使うようにする(M)。 ダ 大きなデータ モデルの提作を取か消す機能を無効いする(U) モデルが次のサイズ (MB) 以上の場合、データ モデルの操作を取り消す機能を無効にする(L): 8 0 ニ データ分析アドインを有効にする(Y): Power Pivot, Power View, 3D Maps □ ビポット テーブルで日付/時刻別の目動グループ化を無効にする(G)		
トラスト ヤンター	レガシ データ インボート ウィザードの表示		
	<ul> <li>Access から (レガシ)(Δ)</li> <li>OData データフィードから (レガシ)(Q)</li> <li>Web から (レガ</li> <li>XML データのインボートから (レガシ)(X)</li> <li>シ)(W)</li> <li>データ登録やフィザードから (レガシ)(D)</li> <li>マーク発展やクィザードから (レガシ)(D)</li> <li>SQL Server から (レガシ)(S)</li> </ul>		
·	ОК	<b>\$</b> 72	ッセル

# (2) C S V を読み込む場合

※CSVはダブルクリックで開かずに、以下の方法で読込みます。

① Excelを開き、「データ」タブの「データの取得」 > 「従来のウィザード」 >



「テキストから(レガシ)」を選択します。

- 開きたいCSVファイルを選択し、「インポート」ボタンをクリックします。
- ③ 「テキストファイルウィザード 1/3」画面で、「元のデータ形式」欄で「コンマ やタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」をチェック します。

また、「先頭行をデータの見出しとして使用する」もチェックし、「次へ」ボタン をクリックします。

	?	×
選択したデータは区切り文字で区切られています。		
[次へ]をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。		
元のデータの形式		
テータのファイル形式化量がしていこという		
○ スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ( <u>W</u> )		
取り込み開始行(R): 1		$\sim$
──先頭行をデータの見出しとして使用する(M)		
コスイル CiXUsarsYbanda daigayDocumontsY吉得全 ccu のゴ ビュー		
		1.
11区分,又子列,金額 21-1,012345,1234567830123		î
3 4		
		× .
<	>	
キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) >	完了(	<u>E)</u>

 ④ 「テキストファイルウィザード - 2/3」画面で、「区切り文字」欄の「コンマ」のみ にチェックを付けて、「データのプレビュー」欄で各列が区切られていることを確認し、

「次へ」ボタンをクリックします。

テキスト ファイル ウィザード - 2 / 3	?	х
フィールドの区切り文字を指定してください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。         区切り文字         タブ(I)         セミコロン(M)         マニンマ(C)         スペース(S)         その他(Q):		
データのプレビュー( <u>P</u> )		
区分		^ ~
キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) >	完了	( <u>E</u> )

- ⑤ 「テキストファイルウィザード 3/3」画面で、「選択したデータのプレビュー」欄で 各列を選択し、「列のデータ形式」で「文字列」を選択し、「完了」ボタンをクリック します。
  - ※「選択したデータのプレビュー」欄で Shift を押しながらクリックすることで、 複数行を一度に選択できます。全ての行を「文字列」に設定してください。
  - ※これにて、全ての列が文字列として読み込まれるため、CSVのデータ(=文字列) が Excel にそのまま表示されます。

テキスト ファイル ウィザード - 3 / 3		?	×
区切ったあとの列のデータ形式を選択し 列のテータ形式 〇 G/標準( <u>G</u> ) ● 文字列( <u>T</u> ) 〇 日付( <u>D</u> ): YMD ○ 削除する(I)	てください。 [G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の 変換されます。 詳細( <u>A</u> )	値は文書	字列に
データのプレビュー( <u>P</u> )			
<mark>文字球</mark> 文字列 文字列 区分 文字列 全額 1-1 012345 1284567890123 <<			^ ~ >
	キャンセル < 戻る( <u>B</u> ) 次へ(N) >	完了	( <u>E</u> )

「データの取り込み」画面では、「既存のワークシート」にチェックをつけて、
 データを表示する領域の左上のセルを指定し、「OK」ボタンをクリックします。
 ※ワークシートの左端の場合は、「=\$A\$1」と入力するか、当該画面の後ろに表示
 されているワークシートの「A1」セルをクリックします。

データの取り込み	?	×
このデータをブックでどのように表示するかを 団  ◎ テーブル(T) □  ビポットテーブル レポート(P)	選択して	ください。
<ul> <li>□○ ピボットグラフ(C)</li> <li>□● 接続の作成のみ(O)</li> <li>データを返す先を選択してください。</li> <li>○○既存のワークシート(E):</li> </ul>		
=\$A\$1\$A\$1 〇 新規ワークシート( <u>N</u> )	Ť	
□ このデータをデータ モデルに追加する(№	<u>1</u> )	
プロパティ( <u>R</u> )	<b>\$</b> \$	ンセル

⑦ CSV の各列が文字列として読み込まれて、CSV の内容がそのままワークシートに 表示されることを確認します。

	А	В	С
1	区分	文字列	金額
2	1-1	012345	1234567890123

# 2. Excel2016 以前のバージョンの場合

- CSVを読み込む場合
  - Excelを開き、空白のブック(新規作成)を開き、「データ」タブの「テキストファ イル」を選択します。
  - ② これ以降は、上記1. (2)②以降と同様の手順となります。

#### Π PowerQuery を使用する方法(Excel2019、Microsoft365 で利用可能)

※CSVはダブルクリックで開かずに、以下の方法で読込みます。

- 1. Excel を開きます。



- 3.「データの取り込み」ダイアログボックスで、対象のCSVを選択肢、「インポート」 ボタンをクリックします。
- 4. 「CSVのファイル名.csv」(※)が表示され、CSVの中身が表示されます。 ※読み込んだ CSV のファイル名が画面左上に表示されます。 ※この段階で、Excel が各データの値から型を判断して表示しているため、CSVの 本来のデータから値が置き換えられて表示されます。
- 5.「区切り記号」が「コンマ」であることを確認し、「データの変換」ボタンをクリック します。

ものファイル 0320 日本語 (S			Ţ	区切り記号	÷	データ型検出 星初の 200 行に基づく	<b>□</b>
	עריין <i>בי</i> י ר <del>י</del> ידאו	令箱		774	Ť	取100720011に至りく ・	LØ
2021/01/01	12345	32.699 1 23457F+12					
※CSVのき データ型 各列を文	データは !を判定 て字列と	:「1-1,012 し、値が置 して指定し	234 き捜 ノ直	45,123456789000」だ 奥えられて表示されている。 すことで、CSVのデータをそ	が、Ex つまま	celが各値から E読み込める。	
※CSVの5 データ型 各列を文	データは !を判定 て字列と	:「1-1,012 し、値が置 して指定し	234 き携 ノ直・	45,123456789000」だ 奥えられて表示されている。 すことで、CSVのデータをそ	が、Ex つまま	celが各値から 「読み込める。	
※CSVの5 データ型 各列を文	データは 』を判定 て字列と	「1-1,012 し、値が置 して指定し	234 き掛 /直	45,123456789000」だ 奥えられて表示されている。 すことで、CSVのデータをそ	が、Ex Fのまま	celが各値から 『読み込める。	
※CSVの5 データ型 各列を文	データは 』を判定 と字列と	「1-1,01」 し、値が置 して指定し	234 き掛 ノ直	45,123456789000」だ 奥えられて表示されている。 すことで、CSVのデータをそ	が、Ex つまま	celが各値から 読み込める。	

6.「CSVのファイル名 – Power Query エディター」が表示されるので、読み込まれた CSVのテーブルを「Ctrl + a」で全列選択します。

その状態で、「ホーム」タブの「データ型:すべて」のドロップダウンリストより、 「テキスト」を選択します。

また、「列タイプの変更」は、「現在のものを置換」ボタンをクリックします。

※これにより、全ての列のデータ型がテキスト(=文字列)に変更されて、CSVの データをそのまま読み込むことができます。

x1   🙂 -	≂   sam	ple - Powe	Query :	エディター						
ファイル	ホーム	変換	列の通	加 表示						
2			F1 -1.15			₽↓	-Úh	$\square$	データ	/型:すべて ▼
閉じて読 み込む▼	プレビュー の更新▼	』 計細⊥ Ⅲ 管理 ▼	719-	 列の 列の 選択 ▼ 削除 ▼	行の 行の 保持▼ 削除▼	Ã↓	列の 分割 ▼	グルー プル		10進数 通貨
閉じる		クエリ		列の管理	行の削減	並べ替え		210		整数
クエリ [1	]			fr	= Table.Trans	FormColum	nTypes (	見格され		パーセンテージ
🛄 sa	mple				2					日付/時刻
				- 区分		又子列		<u> </u>		日付
			1		2021/01/01			12345		時刻
										日付/時刻/タイムゾーン
[							×			期間
	列イ	マイプ	の変更	Ē						テキスト
	× 1 .			~						True/False
	選択	された列は	こは、既	存の型変換がす	あります。既存の	変換を置き	き換			バイナリ
	えま	すか? また	は、既	存の変換を保持	持して、別の手順1	で新しい変	換を			
	追加	しますか?								
			現在	王のものを罟換	新規手順の追加	キャン	セル			

7. 各列のデータ型が「テキスト」に変わり、各列に CSV のデータがそのまま表示され ることを確認します。

確認後は、「ホーム」タブの「閉じて読み込む」ボタンをクリックします。

XI   🙂-	≂   sam	ple - Power Qu	iery エディタ	-							
ファイル	ホーム	変換 列	りの追加	表示							
○日本の目的でででででである。	していていていていています。 プレビュー の更新 ▼	□ プロパティ □ 詳細エディタ □ 管理 ▼	9- 列( 選折	● 列の マー 削除 •	■ 行の 保持▼	■≫ 日日 行の 削除 ▼	A↓ Z↓↓	 列の 分割▼	「】 グル- プ化	データ型: テキス	ト <b>・</b> ッダーとして使用
閉じる		クエリ	3	りの管理	行の	削減	並べ替え			変換	
クエリ [1	1		×	f <sub>x</sub>	= Tabl	e.Transf	FormColum	nTypes (	昇格され	れたヘッダー数	ℓ,{{"区分",t
🖽 sar	mple	[	⊞ <sub>▼</sub> A <sup>B</sup> <sub>C</sub>	区分		▼ A <sup>B</sup> <sub>C</sub>	文字列		-	A <sup>B</sup> c 金額	<b>*</b>
			1 1-1			012	345			1234567890123	3

8. CSV の各列が文字列のテーブルとして読み込まれて、CSV の内容がそのままワーク シートに表示されることを確認します。

	А	В	С		
1	区分 🖵	文字列 🖵	金額 🚽	·	
2	1-1	012345	1234567890123		

以上